

実践型IT技術研修“ギノトレ”より夏休みスペシャルイベント！ 人気の構成管理ツール「Ansible 1DAYハンズオン研修」開講 受講費無料、8月31日（土）に実施

株式会社BFT（東京都千代田区：代表取締役社長 小林 道寛、以下BFT）は、ITエンジニアのための実践型IT技術研修「BFT道場」の「ギノトレ」より夏休みスペシャルイベント「Ansible 1DAYハンズオン研修」を8月31日（土）に開講いたします。受講費は無料です。

「BFT道場 ギノトレ 1DAYハンズオン研修」は、「Ansible 1DAYハンズオン研修」の第3弾です。今回は「AnsibleTower」を使った実践的な研修になります。

本研修のゴールは「AnsibleTower」の構築、基本操作が出来るようになることです。実際に、研修ではPlaybookを作成いただきます。作成した環境にて「AnsibleTower」を使用していただき、機能に関する理解を深めてもらい、また、操作感を体感いただきます。

本研修は、Ansibleの概要を理解しPlaybookを作ったことがある方や、構成管理ツールを経験したことがある方を対象としています。是非、ご自身のスキルアップに、「Ansible 1DAYハンズオン研修」をお役立てください。

BFTでは、2013年からIT未経験者をインフラエンジニアに育成する研修プログラムの構築を進め、2017年1月より「BFT道場」の提供を開始いたしました。“現場で活躍できるエンジニアを育成したい”、“IT業界の未来を創るエンジニアを育成したい”というBFTの思いと実体験から生まれた新しい形の実践型技術研修「BFT道場」をエンジニア育成にぜひお役立てください。



■ Ansible 1DAYハンズオン研修

<研修プログラム>

午前の部：

1. 概要説明（AnsibleおよびAnsibleTowerとは）
2. AnsibleTowerを構築してみよう

午後の部：

3. AnsibleTowerを操作してみよう
4. ユーザ管理・制御機能を体験してみよう
5. ジョブの実行結果をGUIで確認してみよう
6. 定期的にジョブを実行してみよう
7. ワークフローを使ってみよう
8. 通報機能と連携してみよう（メールとSlack）
9. Playbook Tips!!!

※一部、変更になる場合があります。



<予約サイト> <https://reserva.be/dojoaws1>

【BFT道場とは】

2017年1月に提供を開始した教育サービスで、これまでに累計200名以上の方に受講していただいております。BFT道場の研修は本当に活躍できるエンジニア育成をコンセプトに、自ら調べて仕事を進めることができる状態まで育成することを目指しています。また、すべての研修コンテンツは実際にBFTがプロジェクトで培ったノウハウを基にコンテンツ開発を行っています。そのため、一つの技術要素を学ぶ研修であっても、実際のシステム構成を前提にしているため、必要な周辺技術についても理解できる内容となっています。さらに講師は現役のSEが担当するため、机上の理論ではなく生きた知識を学習できます。

「BFT道場」3つのコース

- ・ **トレプラ** 新卒・若手社員向け、実践技術研修
マンツーマン指導で着実な知識習得
- ・ **ギノトレ** トレンド技術を習得
ハンズオン形式で丸1日で技術習得
- ・ **チョイトレ** 多様なコースから選択できて定額制・チケット制
スクール形式で3時間のトレーニング

【会社概要】

社名 株式会社BFT
設立年月日 2002年4月4日
資本金 9,990万円
代表取締役 小林 道寛 (Kobayashi Michihiro)
従業員数 380名 (2019年4月時点)
住所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング22階
公式HP <http://www.bfts.co.jp/>

BFTは「人とシステムをつくる会社」です。
システムづくりに加え、システムにかかわる人材の育成にも力を注ぎ、さらに豊かな社会の実現を目指しています。

- (1) インフラ基盤構築 サーバ環境構築・ネットワーク環境構築・クラウド環境構築
- (2) システム開発 オープン系システム開発
- (3) 教育サービス 「BFT道場」 トレプラ・ギノトレ・チョイトレ